



巖木小だより No. 8

令和元年11月22日

唐津市立巖木小学校

文責:黒木 恵二

～ 豊かな心を培い 夢に向かって 主体的・創造的に活動する児童の育成 ～

「6年生が長崎修学旅行に行きました」

10月17日(木)～10月18日(金)に6年生が長崎へ修学旅行に行きました。

1日目、昨年同様行き帰りのバスは巖木小の6年生と一緒に乗りました。行きバスでは、近くの席同士で自己紹介をしたりクイズをしたりで盛り上がりました。長崎に到着し巖木小と行程が別になり原爆資料館に行きました。しおりに説明を書きとったり展示資料に興味深く見学したりしていました。

その後、小雨の中松山公園に移動し平和集会を行いました。そして全校の

思いのつまった折り鶴を捧げました。雨が降っていた

のでバスの中での昼食になりましたが、温かい思いの詰まったお弁当を楽しそうに食べました。

午後は巖木小と合流し、平和記念館で語り部の山川剛さんからの平和講話でした。山川さん自身被爆の経験をわかりやすく話され、6年生全員が真剣に聞き入っていました。

班別自主研修では、3班に別れ、浦上天主堂、城山小学校、山里小学校、一本足鳥居、山王神社、如己堂、と選んだチェックポイントを回り、少々歩き疲れながらも笑顔で研修を終えました。

2日目、集合時間前に全員集まり朝食。部屋を片付けて巖木小と一緒にロビーでの出発式を行った後、長崎歴史文化博物館を見学後に各班での長崎自主研修に移りました。

各班で事前に話し合っていたルートでチェックポイントの亀山社中、坂本龍馬像、出島、眼鏡橋、中華街。中華街では笑顔でちゃんぽん等を食べていました。そして大浦天主堂から最終目的地のグラバー園に到着しました。研修終了時、バスに乗り込む直前に小雨が降りだしましたが、全員充実した表情でした。



平和集会



グラバー園

ウラに平和公園での全体写真→



修学旅行を引率して、6年生の班で協力し、積極的に行動する姿、講話や平和集会の時の真剣な眼差しなど色々と感じました。また、「佐賀県観光大使になろう」として外国の方々を見つけては英語であいさつをしたり、国をたずねたりして、佐賀を紹介していました。とても感じました。集団活動での学びを通して個人での成長が図られた長崎修学旅行になったと感じました。6年生の皆さん、ありがとうございました。そして、無事に1泊2日の修学旅行を終えることが出来ました。保護者、ご家庭の皆さま、本当にありがとうございました。

【スクールソーシャルワーカーの堀川 重敏さんを紹介します】

佐賀県教育委員会、唐津市教育委員会の所属です。